

## チャンネルクリーナーカートリッジ

### 再使用禁止

#### 【禁忌・禁止】

##### 再使用禁止

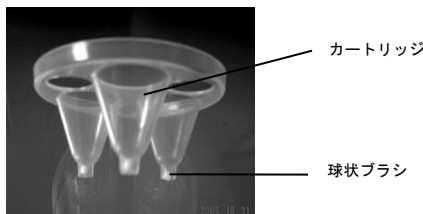
チャンネルクリーナーカートリッジ（以下、本品という）は、一回限りの使用とし、再使用、再処理等は行わないこと。

##### 使用方法

- (1) 本品は、目的以外の用途に使用しないこと。
- (2) 本品は、汚染物（粘液・血液）が乾燥状態で付着している内視鏡には使用しないこと。
- (3) 本品は、内視鏡チャンネル内に裂け、穴、狭窄等の傷及び変形を有する内視鏡には使用しないこと。[傷付近では洗浄が十分に行えない可能性があり、また、狭窄部付近においては球状ブラシが詰まる可能性がある。]
- (4) 本品は、2 チャンネル内視鏡、側視型内視鏡、斜視型内視鏡、超音波内視鏡、起上台を有する内視鏡及びその他特殊形状の内視鏡には使用しないこと。[特殊形状部分の洗浄が十分に行えないとともに、内視鏡の故障原因となる可能性がある。]
- \*\* (5) 本品は、吸引口にキズ又は変形がある内視鏡には使用しないこと。[吸引圧が落ち吸引できない可能性がある。]

#### 【形状・構造及び原理等】

3 個の球状ブラシが予めカートリッジに充填されている。



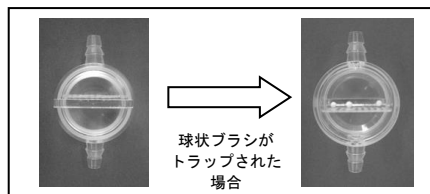
\* 適用可能な内視鏡 1 チャンネル 直視型内視鏡

| 型 名      | 適用チャンネル径 |
|----------|----------|
| CEB-1120 | 2.0mm    |
| CEB-1124 | 2.4mm    |
| CEB-1128 | 2.8mm    |
| CEB-1132 | 3.2mm    |

組み合わせて使用する消耗品

##### ・確認トラップ（別売品）

吸引した球状ブラシが内視鏡チャンネルより排出されたことを確認するために用いる。



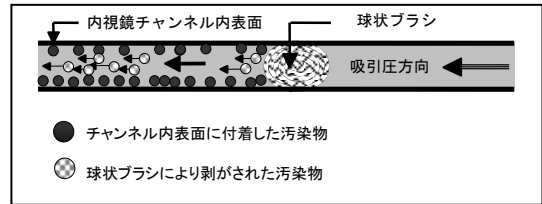
##### ・カップ（別売品）

本品を固定し、洗剤液を供給するために用いる。



#### 原理

内視鏡検査直後に、球状ブラシを内視鏡洗浄用の酵素洗剤液等（以下、洗剤液という）とともに吸引することで、内視鏡チャンネル内表面をブラッシングする。



#### 【使用目的又は効果】

再使用可能な手術器具の除染のために用いる。

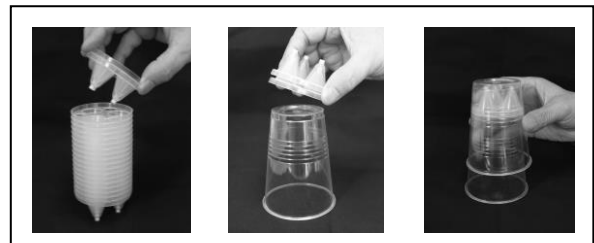
#### 【使用方法等】

##### 点検

本品に変形及び破損がないこと、球状ブラシ保持部 3 ヶ所すべてに球状ブラシが充填されていることを確認する。

##### 組立及び準備

1. カップを、底を上向きにして置き、パッケージに添付されたカートリッジ押さえ（薄白色）をカップの底にのせる。
2. カートリッジ押さえの上に、本品（薄黄色）をのせる。別のカップをその上にのせ、のせたカップの底から 2 段目の線まで静かに挿入し、本品を固定する。
3. 1. のカップ及びカートリッジ押さえを取り、本品を装填したカップに約 200mL の洗剤液を注ぐ。（カートリッジの洗浄玉がハズレやすいため再固定を必ずして下さい。）



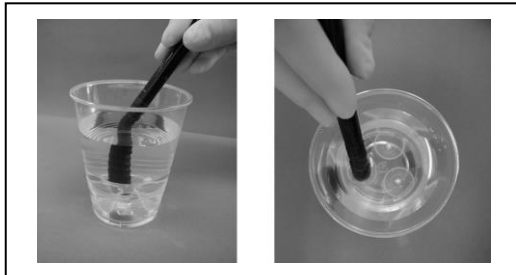
注意：洗剤液はゆっくりと注ぐこと。また、洗剤液を注いだ後のカップは、丁寧に扱うこと。衝撃や振動により、球状ブラシが球状ブラシ保持部から脱落することや本品がカップから外れ浮きあがる可能性がある。但し、脱落した球状ブラシを吸引した場合、又は浮きあがった状態の本品から球状ブラシを吸引した場合でも、洗浄効果に問題はない。

#### 使用方法（吸引洗浄）

4. 内視鏡挿入部の外表面についた汚れを、ガーゼ等で拭き取る。
5. 予め別に用意しておいた酵素洗剤もしくは水を十分量吸引

し、内視鏡チャンネル内に残存する汚染物を可能な限り除去する。

6. 内視鏡挿入部を本品の洗剤液面につけ、洗剤液の約 1/3 量を 5～6 回に分けて吸引する。(断続的に吸引を行うことで、除染効果が高まる)
7. 内視鏡を本品のスコープ挿入部まで挿入し、軽く押し当てた状態で、吸引ボタンをしっかりと押し、1 個目の球状ブラシを吸引する。球状ブラシが内視鏡内を通過し、吸引ビンもしくは確認トラップに回収されたことを確認し、同様に 2 個目の球状ブラシを吸引する。
8. 上記の操作を繰り返し行い、3 個の球状ブラシ及びカップ内の洗剤液をすべて吸引する。
9. 3 個の球状ブラシがすべて内視鏡チャンネルより排出されたことを確認し、最後に空気を吸引して吸引洗浄を終了する。



注意：吸引圧によって、球状ブラシの吸引に掛かる時間が変化する。吸引圧が弱すぎる場合には、球状ブラシがチャンネル内に詰まる可能性があるため、本品の使用には、吸引圧－40kPa 以上を推奨する。

球状ブラシを吸引する際には、吸引ボタンを奥までしっかりと押し込むこと。押し込みが十分でない場合には、球状ブラシが吸引ボタン部分で詰まる可能性がある。

10. その他の部位の洗浄  
内視鏡を吸引装置から取り外し、流し台に移動させ、内視鏡外表面、鉗子挿入口、操作ボタン取付座、鉗子栓、操作ボタン、吸引口金等、各部にあわせた洗浄方法で洗浄を行う。本部分の洗浄は、内視鏡の洗浄ガイドラインに従って行うこと。
11. 本洗浄  
各部のブラッシング終了後は、全自動内視鏡洗浄装置を使用し、本洗浄及び消毒を実施する。

#### 【使用上の注意】

本品を使用する場合は、下記注意事項を厳守のこと。  
チャンネル内の洗浄不良、球状ブラシの詰まり、機器の破損あるいは機能の低下につながるおそれがある。

#### 重要な基本的注意

- (1) 本品を使用する前に、適切な内視鏡操作を行うため、内視鏡本体の使い方や本添付文書を再度、確認すること。
- (2) 本品は、内視鏡の取り扱いの訓練を受けた者により、又はその指導の下に使用すること。洗浄手技の詳細は、それぞれ洗浄者が専門の立場から判断すること。
- (3) 本添付文書に記載されている以外の適用には使用しないこと。
- (4) 本品を使用する前には必ず本添付文書の【操作方法又は使用方法等】に従って点検を行い、何らかの異常が疑われる場合は使用しないこと。

- (5) 本品による吸引洗浄後、吸引したすべての球状ブラシが内視鏡チャンネル内から排出されたことを確認すること。
- (6) 洗浄作業は、適切な保護具を常に着用すること。

#### 【保管方法及び有効期間等】

水濡れに注意し、常温、常湿で、かつ直射日光の当たらない清潔な場所に保管すること。

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：株式会社平田精機

〒273-0128 千葉県鎌ヶ谷市くぬぎ山 2-10-17

TEL 047-386-2101

製造元：株式会社カミノ